

# 交通事故発生状況（令和元年中）

## 交通事故の特徴

### 1 発生件数、負傷者数はいずれも減少

令和元年中の京都府内の交通事故の発生状況は、発生件数5,183件（前年比-959件、-15.6%）、死者数55人（前年比+3人、+5.8%）、負傷者数6,071人（前年比-1,187人、-16.4%）です。

### 2 自動車乗車中と死者が最多

死亡事故の特徴を状態別で見ると、自動車乗車中が16人、歩行中等が15人、自動二輪車乗車中が11人、自転車乗用中が10人、原付車乗車中が3人となっています。

## 京都府内の発生状況

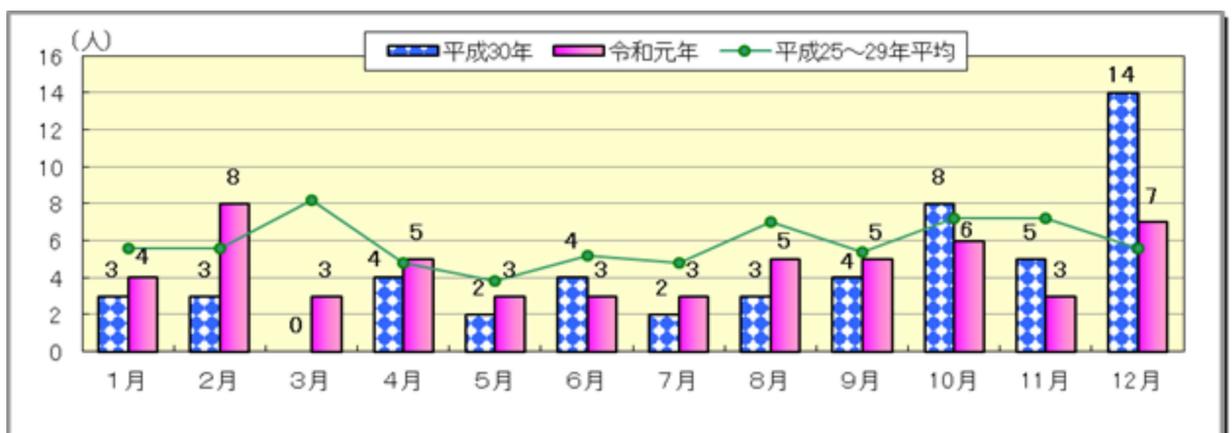
### 12月中

区分/年別	平成29年	平成30年	令和元年	前年同期比	
発生件数	751	614	536	-78	-12.7%
死者数	3	14	7	-7	-50.0%
負傷者数	876	701	605	-96	-13.7%

### 年中

区分/年別	平成29年	平成30年	令和元年	前年比	
発生件数	7,145	6,142	5,183	-959	-15.6%
死者数	66	52	55	3	5.8%
負傷者数	8,530	7,258	6,071	-1,187	-16.4%

### 月別死者数



## 全国・近畿管内の状況

### 全国の状況

令和元年中の全国の交通事故死者数は3,215人（前年比-317人、-9.0%）です。千葉県が172人で最も多く、次いで多いのが愛知の156人、北海道の152人の順となっており、京都府の55人は多い方から25番目です。

区分/年別	平成30年	令和元年	前年比
死者数	3,532	3,215	-317 ( -9.0 % )

順位	都道府県別	死者数	前年比
第1位	千葉	172	-14 ( -7.5 % )
第2位	愛知	156	-33 ( -17.5 % )
第3位	北海道	152	11 ( 7.8 % )
第4位	兵庫	138	-14 ( -9.2 % )
第5位	東京	133	-10 ( -7.0 % )
第25位	京都	55	3 ( 5.8 % )

### 近畿管内の状況

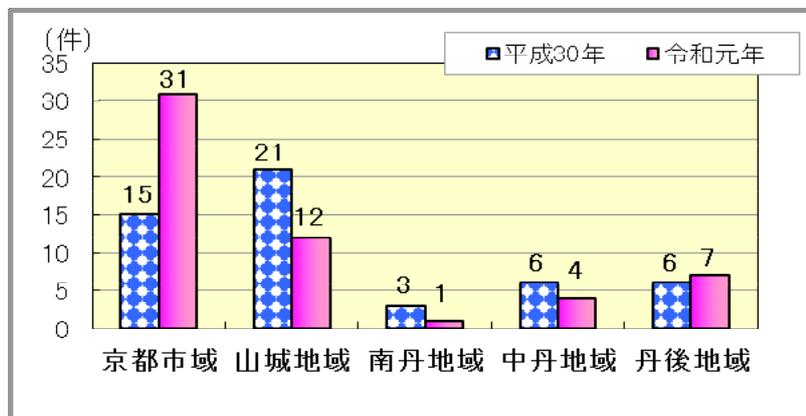
令和元年中の近畿管内の交通事故死者数は、前年より24人減少し、447人です。

都道府県	死者数	前年比	
近畿管区	447	-24 ( -5.1 % )	
府 別	滋賀	57	18 ( 46.2 % )
	京都	55	3 ( 5.8 % )
	大阪	130	-17 ( -11.6 % )
	兵庫	138	-14 ( -9.2 % )
	奈良	34	-11 ( -24.4 % )
	和歌山	33	-3 ( -8.3 % )

### 京都府内の死亡事故の特徴

#### 発生地域別死亡事故件数

令和元年中、京都市域が31件、山城地域が12件、丹後地域が7件、中丹地域が4件、南丹地域が1件の発生となっています。



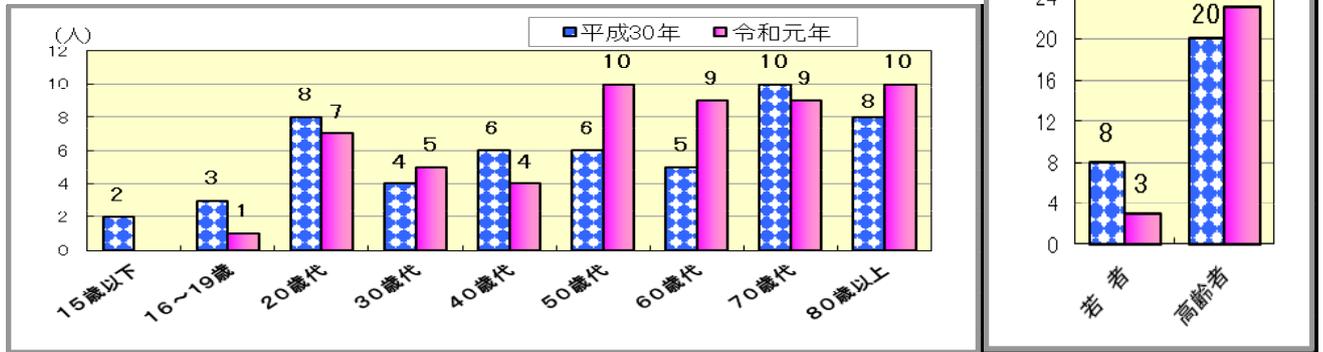
#### 発生地域の内訳（令和元年中）

区分	市区町村
京都市域	北区(4)、左京区(3)、中京区(1) 東山区(1)、山科区(4)、下京区(1) 南区(4)、右京区(7)、西京区(2) 伏見区(4)
山城地域	宇治市(1)、城陽市(2)、長岡京市(2) 八幡市(2)、木津川市(1)、大山崎町(1) 久御山町(1)、井手町(1)、和束町(1)
南丹地域	南丹市(1)
中丹地域	福知山市(1)、舞鶴市(2)、綾部市(1)
丹後地域	宮津市(2)、京丹後市(4)、与謝野町(1)

## 年齢層別死者数

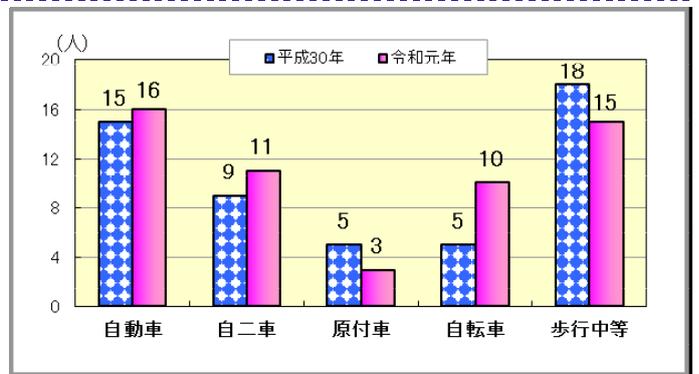
高齢者の死者数が23人（前年比+3人）で、全死者数（55人）の41.8%を占めています。また、若者の死者数が3人（前年比-5人）です。

（注）「若者」とは16～24歳、「高齢者」とは65歳以上の方をいいます。



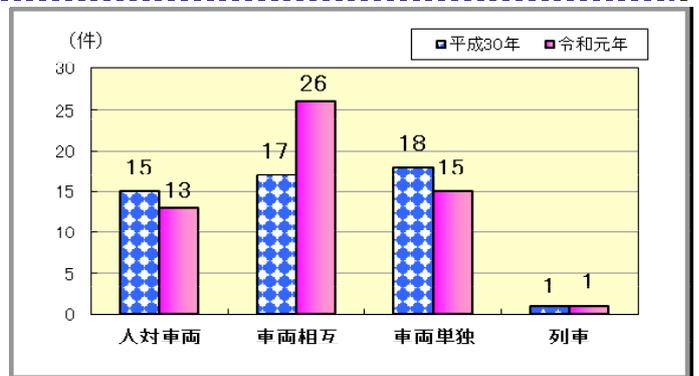
## 状態別死者数

自動車乗車中が16人、歩行中等が15人、自動二輪車乗車中が11人、自転車乗用中が10人、原付車乗車中が3人となっています。

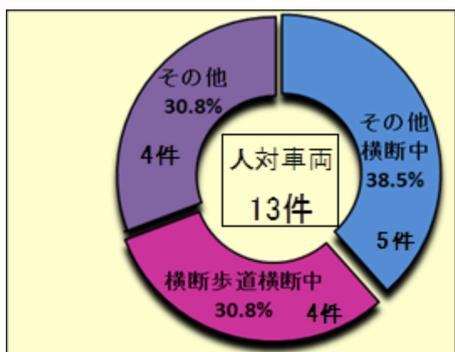


## 事故類型別死亡事故発生件数

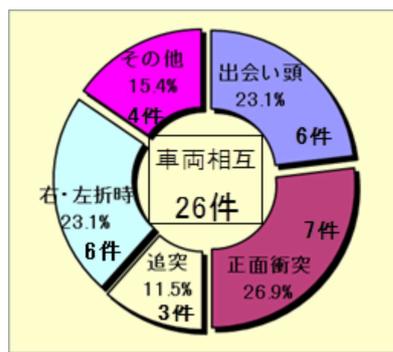
車両相互が26件、車両単独が15件、人対車両が13件、列車が1件となっています。



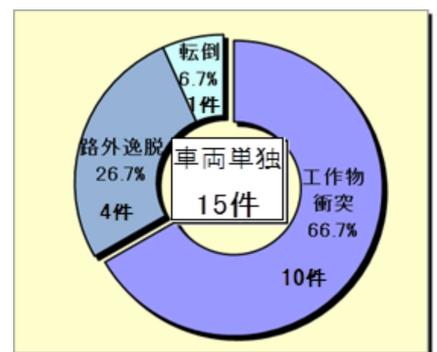
### 【人対車両事故の内訳】



### 【車両相互事故の内訳】

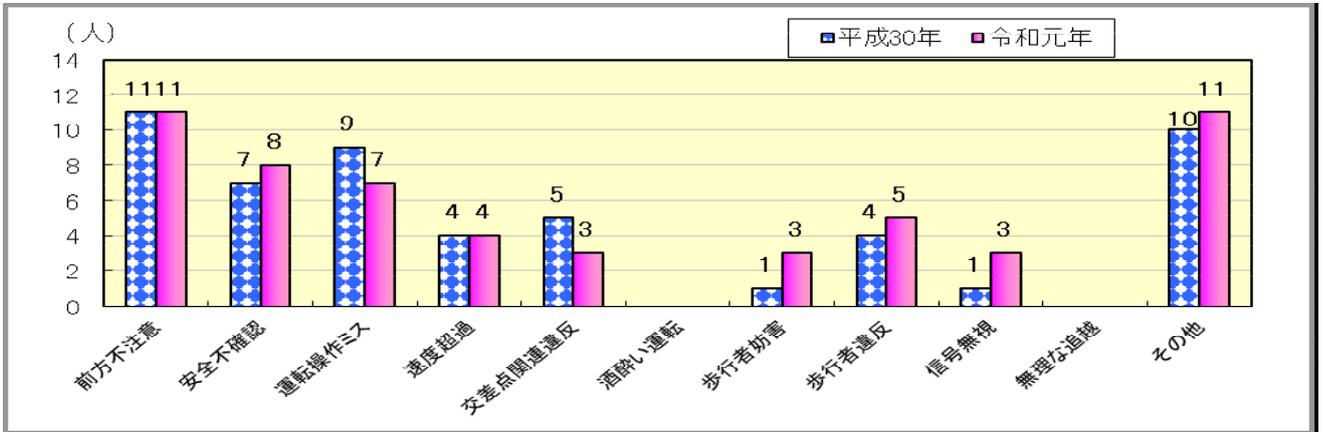


### 【車両単独事故の内訳】



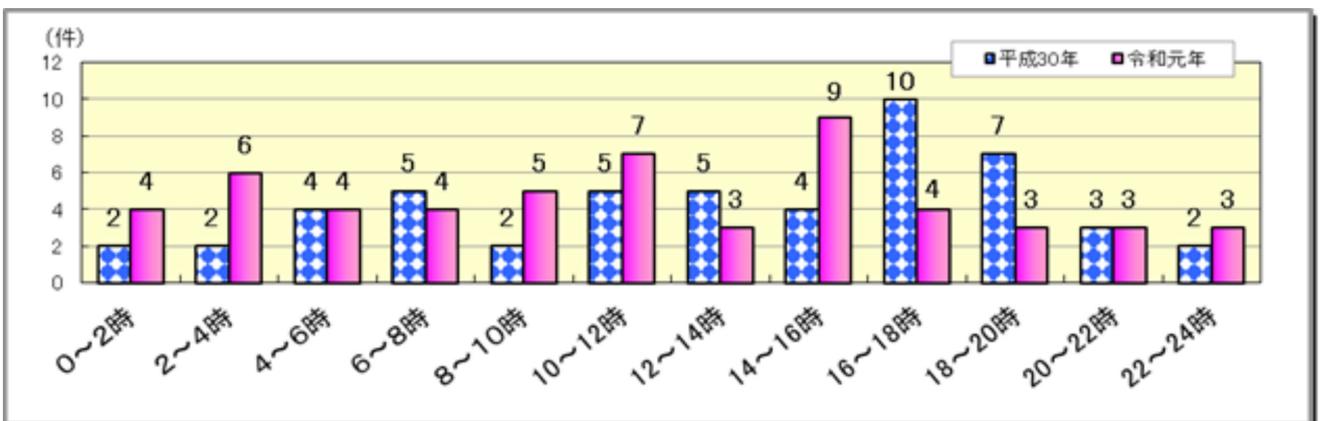
### 主な事故原因別（第1当事者）死者数

前方不注意が11人、安全不確認が8人、運転操作ミスが7人・歩行者違反が5人、速度超過が4人、交差点関連違反・歩行者妨害・信号無視が各3人、その他の違反が11人となっています。



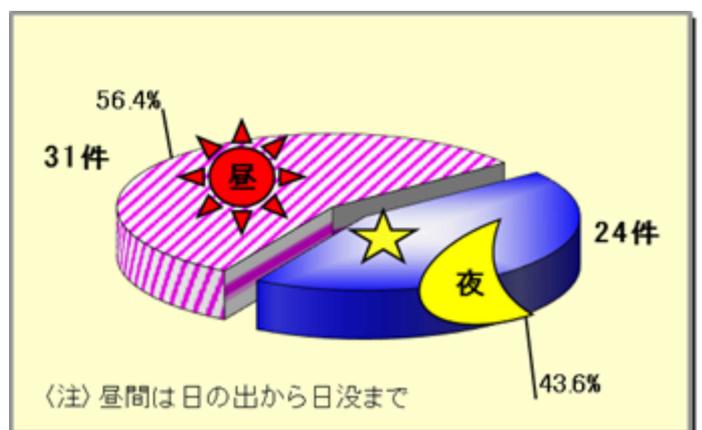
### 発生時間帯別死亡事故発生件数

14～16時台が9件、10～12時台が7件、2～4時台が6件、8～10時台が5件、0～2時台・4～6時台・6～8時台・16～18時台が各4件、12～14時台・18～20時台・20～22時台・22～24時台が各3件となっています。



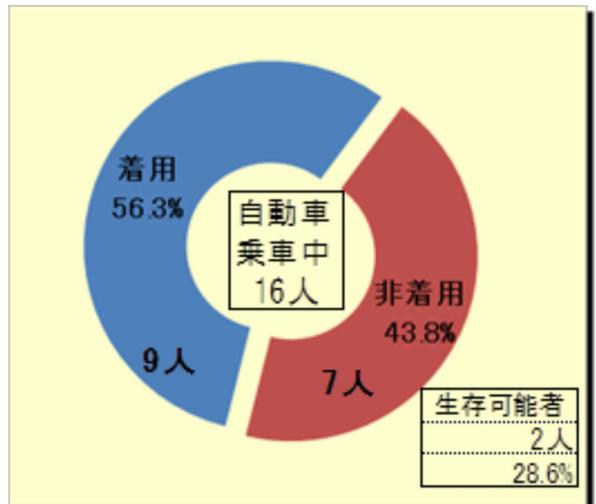
### 昼・夜間別死亡事故発生件数

死亡事故の昼・夜間別発生状況は、昼間31件（前年比+5件）、夜間24件（前年比-1件）です。



### シートベルト着用状況

自動車乗車中の死者のうち、シートベルト非着用が7人（43.8%）です。



### 飲酒事故の状況

飲酒運転（第1当事者が原付以上の車両を運転し、酒酔い運転又は酒気帯び運転）による死亡事故は7件です。

